

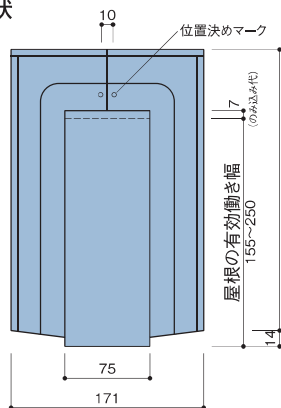
■使用素材

| 素材 | 板厚 |
|---------|-----------------|
| カラー鋼板 | 0.35mm ~ 0.40mm |
| ステンレス | 0.30mm ~ 0.35mm |
| その他各種鋼板 | 要問い合わせ |

■対応屋根材長さ

| 素材 | 対応可能長さ |
|-------|---------|
| スチール | 5,000mm |
| ステンレス | 4,000mm |
| 銅 | 2,500mm |

■製品形状



■横葺屋根用



■段葺屋根用

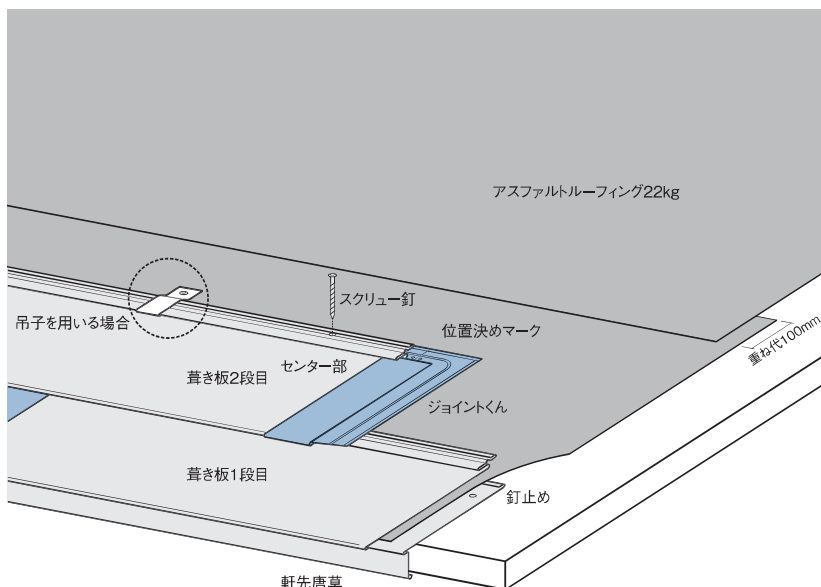


■施工上のご注意

- ジョイントくんの位置決めマーク内に屋根材を挿入しないで下さい。
- ジョイントくんの直列使いは雨漏りの原因となりますので避けて下さい。
- ジョイントくんは各種屋根タイプに合わせてあります。ご使用前にご確認下さい。
- 規格に合わない寸法の組み合わせは、雨漏りの原因となりますので避けて下さい。
- ジョイントくんのセンター部はつぶさないようにして下さい。
- ジョイントくんには絶対釘孔をあげないで下さい。
- ジョイントくと葺き板は異種金属の組み合わせにならないようにして下さい。
- 屋根勾配 30/100 以上で施工して下さい。
- 屋根材の形状により、釘打ち部に水が滞留する事があります。釘打ち位置が水の滞留部(封水深)より完全に上になる事を確認して施工して下さい。
- 裏面裏貼りを使用した屋根材を施工される場合、ジョイントくん差込み部範囲内の裏面を必ず除去して下さい。

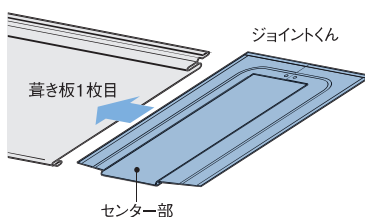
※ジョイントくんには中折タイプは有りません。本体施工後、当て木等で曲げ加工願います。

■構成図



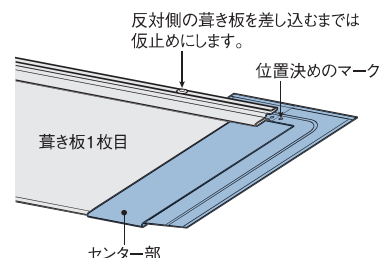
■施工の手順

①葺き板と「ジョイントくん」の組合せ



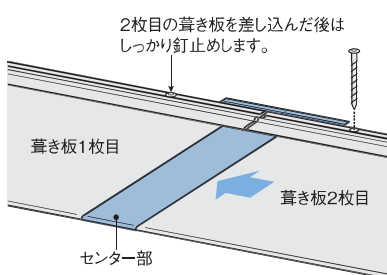
- 葺く方向は左・どちらからでも葺けますが、この例は左から右に進みます。
- まず、軒先左端から1段目の1枚目を葺き始めます。

②1枚目の固定



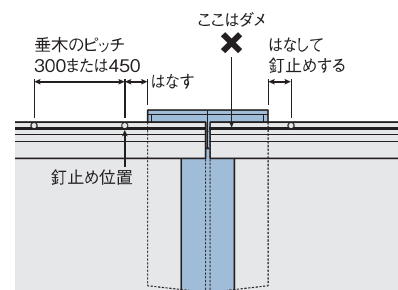
- 葺き板の右端を「ジョイントくん」のセンター部に、位置決めマークに当たるところまで差し込んで、下地に釘止めます。

③2枚目の取り付け



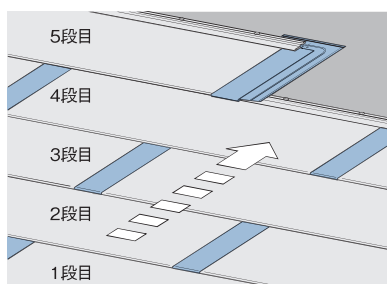
- 反対方向から2枚目の葺き板を差し込んで固定します。

④釘止めの位置



- 「ジョイントくん」に孔をあげない位置に釘止めて下さい。

⑤葺き方進行



- 2枚目以降は、「ジョイントくん」の位置をずらしながら下段と上段の葺き板のはぜを組み込んで葺き上げていきます。